

# 伝えたい記憶と言葉 あなたの声を紙面で

## 「伝えたい ～戦後79年、過去から未来へ」

今年の8月15日で、終戦から79年を迎えます。  
戦争を体験した人が少なくなる中、  
世界ではウクライナやパレスチナをはじめとして戦禍が絶えません。  
戦争の記憶、先人の言葉を次世代に継承し続けることは、  
次の危機に備えることにもなると考えます。

あれから79年。

あなたはどんな戦後を過ごしてきましたか？  
誰かに伝えたい体験や思いはありませんか？  
皆さんの声を紙面で共有し、多様な意見を通して  
戦争や平和について考える機会をつくれればと考えています。  
皆さんから寄せられた声を編集した上で、紹介させていただきます。

掲載文は選択させていただく場合があります。

### ◇◇◇ 募集要旨 ◇◇◇

戦争体験に限らず、戦後の生活に関する話題などでも結構です。原稿用紙2枚程度(800字)にまとめ、住所、氏名、年齢、職業、連絡先(必要に応じメールアドレス)を添えて寄せてください。

写真や資料も歓迎しますが、ご返却できませんのでご注意ください。差し支えなければ、掲載用の顔写真(イラストでも可)の提供もお願いします。匿名、ペンネームも可能。応募は本名でお願いします。

締め切りは7月31日(必着)とします。

〒392-8611 長野県諏訪市高島3-1323-1  
長野日報社 編集局「終戦の日企画」係  
電子メール hodo@nagano-np.co.jp

---

問い合わせは本社編集局(☎0266-58-2000)へ。